

異動届の記入例… ②一括徴収する場合(退職、休職等)

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収 特別徴収義務者控用

※ 太枠内のみ記入してください。

法人番号又は個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		特別徴収義務者番号 8 9 9 9 9 9
フリガナ オオダテシコウギョウ	係 経理係	氏名 大館 一郎
大館市長様	この届出書に 応答される方	TEL 0186-49-3111(内線233)
令和 7 年 12 月 5 日提出	給与支払者 (特別徴収者)	
フリガナ 大館 太郎	フリガナ 大館 太郎	
氏名 (旧姓) T S H R 48 年 6 月 17 日生	個人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8	宛名番号 9 0 0 0 0 1
給与の支払を受けなくなった後の住所 〒 017 - 1111 大館市字〇〇	特別徴収税額(年税額) 126,800 円	徴収済額 63,800 円
	未徴収税額(ア)イ 63,000 円	異動の事由 1. 退職 2. 転勤(職) 3. 休職 4. 長期欠勤 5. 死亡 6. 特別徴収に切替 7. その他

特別徴収税額の決定通知書(特別徴収義務者用)に記載されている「特別徴収義務者指定番号」「宛名番号」を必ず記入してください。

(ア)には、特別徴収税額の決定通知書(特別徴収義務者用)に記載されている「特別徴収税額」を記入してください。
(イ)には、何月分まで特別徴収をしたか、徴収済みの合計金額を記入してください。
(ウ)には、(ア)から(イ)を差し引いた残額を記入してください。

1月1日から退職時までに支払の確定した給与の額及び社会保険料の額を記入してください。

異動の事由を○で囲み、異動後の未徴収税額の徴収方法は「2.一括徴収」を○で囲んでください。

異動(退職、休職等)の年月日を記入してください。

退職手当等の支払(予定)がある場合記入してください。勤続年数に1年未満の端数がある場合は、これを1年とします。

一括徴収した金額と何月分に合わせて納入するかを記入してください。一括徴収した税額は(ウ)の残額と同じになります。

一括徴収をする場合は、下欄にも記入してください。

一括徴収の理由 1. 異動が令和 7 年 12 月 31 日までで、申し出があったため 2. 異動が令和 7 年 1 月 1 日以降で、特別徴収継続の希望がないため	一括徴収した税額 63,000 円は 12 月分で 1 月 10 日に 納入します
退職日が1月1日以降のかたで一括徴収できない場合は、その理由 □ 5 月 31 日まで支払われる給与もしくは退職手当等がないため、又は未徴収税額より少ないため	

特別徴収に切替の場合は、下欄にも記入してください。

月分より 月 日納入予定) 特別徴収を希望します。

退職の場合は、下欄にも記入してください。

退職手当等の支払(予定)額 5,000,000 円	退職区分 普通退職
退職手当等の支払(予定)日 令和 7 年 12 月 9 日	障害退職
就職年月日 昭和 44 年 4 月 1 日	勤続年数 24 年

※異動があった日の翌月10日まで、必ず提出してください。

※普通徴収(個人納付)から特別徴収へ切替える場合において、65歳以上で年金収入がある方や確定申告時に給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法を自分で納付と選択している方に関しては税額が一部普通徴収または年金特別徴収に残る場合があります。

※退職の日が1月1日以降のかたの未徴収税額について、本人からの申し出がない場合であっても一括徴収してください。また、6月から12月までに退職されたかたについては、本人からの同意を得たうえで一括徴収くださるようご協力をお願いします。

転勤(転職)の場合は、下欄にも記入してください。

法人番号又は個人番号	特別徴収義務者指定番号
フリガナ 大館 太郎	
氏名 (氏名)	
〒 -	
所在地	TEL
上記新しい勤務先へ月割額 円を 月分から徴収するよう連絡済です。	
担当者	係
氏名	
通信欄	

特別徴収税額の決定通知書(特別徴収義務者用)の抜粋

特別徴収義務者指定番号	宛名番号	市町村コード	受給者番号	特別徴収税額	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分
8999999	900001	052043	8999999-1	126800円	11300円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円	10500円
住	大館市字〇〇	所	大館 太郎	個人番号	変更月	月										